



大宜味村

議会だより

No. 185

令和6年12月1日

2024年



写真：10月10日は村内各種団体と村議会議員との意見交換会を行いました。

議会では、「議会だよりの表紙に使用して欲しい写真」を募集しております！
画像データと連絡先を次のメールアドレスまでお送りください。



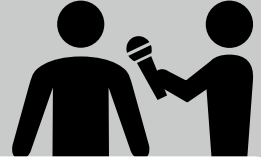
gikai@vil.ogimi.lg.jp (事務局担当：宮城まで)

Contents

- 一般質問 P2～P8
- 議案等の議決結果一覧、討論 P9～P14
- 研修参加、議会の動き P15



村政を問う!!



- P2** 平良 嗣男 議員 ▶ ローソン前交差点の安全確保について
- P3** 宮城 貢 議員 ▶ 令和6年度重点事業等の進捗と政治姿勢について
- P4** 大山 美佐子 議員 ▶ コミュニティバスについて
- P5** 新崎 悟一 議員 ▶ 公共施設募集や政策について
- P6** 宮城 良治 議員 ▶ 集落内生活道路の交通安全対策について
- P7** 宮城 美和子 議員 ▶ 防犯カメラ・防犯灯設置について
- P8** 吉浜 覚 議員 ▶ 防災・環境について問う

ローソン前交差点の安全確保について

問

国道事務所側において信号機に代わる注意喚起を行うため、カラー舗装や車の速度を無意識に下げるドットライン等の工事で対策を行っているが、悲惨な事故が起こる前に信号機の設置が必要だと思っている。しかし、いつ信号機が出来るか分からない状況であることから、村において、信号機の設置が出来る間、何らかの対策は出来ないものか。結の浜からローソン側の国道へ合流は大変見通しが悪く、送迎の保護者をはじめ、多くの村民からどうにか出来ないかとの声を聞いている。

答

友寄景善 村長

る対策があるのであれば、示していただきたい。

①まつり駐車場として使用している村有地はルートインホテル用地として貸し出すこととなっているため、現段階では厳しいと考えている。

②他の対策というものは持ち合わせていないが、県には今後とも信号機設置について粘り強く要請していく。

問

小中学校、公園、「コンビニ」を利用する皆さんが「結の浜から出る際に見通しが悪くて怖い」と訴えている。ルートインが先なのか、住民の安全安心を確保してやるのが行政の力、仕事である。そこで、提言したい。村道結の浜の南口から国道へ出る際、右側の埋立地土手の影

答

友寄景善 村長

響で視界が悪く国道走行する車の状況確認ができないので、一部を掘削して視界を広げて、安全対策を施したかどうかと思っている。

御指摘の用地は、ルートイン側と以前から調整し、そこを利用するという前提で計画が進められている。その中で、そういう状況であるということであれば、ルートイン側と調整して理解を得ながら対応してまいりたい。

いづも園の利用者負担について

問

村長の考えとして、どうお考えなのか3点伺う。

①近隣市村同様に3歳未満の利用者負担の無償化等はあるか。

②給食費においても同様な

答

友寄景善 村長

処置が出来ないか。

③一時預かりについての考え方はいかがなのか。

①と②実施となると財源の確保というのが課題となる。その辺も含め、考慮し検討してまいりたい。

③一時預かり制度は、保育・教育給付認定で定められた以外の子に対する教育・保育の提供となり、基準を条例で定めている。近隣市町村は、無償化により利用者が増え、保育士が不足し大変苦慮していると聞く。本村も正規職員の年度途中退職や休職等に保育士不足が続いており、一時預かり無償化によって、園の運営を逼迫することが想定されることから、これまで通り、利用者負担としていきたい。



平良 嗣男
議員

令和6年度重点事業等の進捗と政治姿勢について

問

政治姿勢を伺う。

①令和6年1月12日(金)、村長は沖繩市民会館での自民党第3選挙区新春の集いに参加し、『今年の選挙・必勝ガンバロー三唱』があり、村長は壇上に上がり右こぶしをあげガンバロー三唱を行った。私も含め周りの方々は県内選挙での自民党公認候補者への支持・推薦だと考えた。今年中に行われる総選挙において島尻安伊子代議士を支持するのか伺う。

②大型宿泊施設誘致調整業務の現況はどうか。

③大宜味村海浜条例制定について、令和5年12月定例議会一般質問答弁書の中で『村における条例制定は必要ないものと考えているが、結の浜海浜公園の整備にあたり、結の浜公園の設置及び管理に関する

答

る条例の整備を予定している』と答弁している。現況を伺う。

友寄景善村長

①島尻安伊子代議士とは、村長就任以来、要請行動や会議等において、内閣府や国会議員会館等を始め、県内外で幾度となくお会いしている。北部地域の振興発展にご尽力賜り、心から感謝し敬意を表している。引き続き北部地域や沖繩県の振興発展に頑張りたい。ただきたい人物である。今後とも良好な関係を築いていくことが重要だと考えている。

②6月19日にルートインホテル東京本部に出向き、社長及び専務と面談した。ルートインホテルとしては、物価高騰の影響や能登半島地震を踏まえて対策を

問

行うため、計画の見直しを行っている状況だと伺った。③海浜公園の設置及び管理に関する条例は、令和8年度のオープンに間に合うよう来年中には制定したいと考えている。

令和5年の定例会で海浜条例について伺った。当初『県の海浜条例があるので、村における条例は必要ない』と村長は返答している。私の『地元住民とのトラブルが多々あり、警察に通報しても取り締まる法律がない』として、地元住民が泣き寝入りする状況があった。対策のためにも条例の制定は必要だと思う』との再質問に対し、企画観光課長からは、『議員が指摘した問題が発生するだろうことから、海岸条例で海浜条例としての整備を定めていくべきか。

答

また今回、海浜公園を整備するために海浜公園の設置及び管理に関する条例として定めていくべきか等、検討させてもらいたい。勉強させてもらいたい』と返答している。今の状況、どう進めているか。

佐久川紀亮企画観光課長

海浜公園のエリア内、この場所だけについて制限を行えばよいとの認識で今考えている。海浜公園の設置及び管理に関する条例は来年度中に制定したい。

問

指定管理者についても進めているか。

答

佐久川紀亮企画観光課長

海浜公園の設置及び管理に関する条例と合わせて、来年の夏頃には出来たらという考えである。



宮城 貢
議員

「コミュニティバスについて」

問

大宜味村の高齢化は41.6%と高い比率を占め、10人に4人は65歳という状況である。老いは誰にでもくるものだが、人は人として尊厳を持って豊かな人生を送りたいものだと考える。

答

友寄景善 村長

当初内閣府の補助メニューを活用し調査・実証などを考えていたが、近隣の観光協会が行おうとしている地域交通計画があるとの情報があり調査をした。また社協の買い物支援や外出支援事業に対しての聞き取り調査もした。近隣の新たな公共交通については、主に観光客を対象にしたデマンド交通ではあるが、本村としても交通弱者や観光

問

客等に対応できるのではないかと考えている。また福祉有償運送運営協議会設置要綱の見直しの検討を現在行っている。

村では孤立している高齢者が増えていて、山間部の押川地区の高齢者は65・3%です。国頭村は無料バスが試験導入で運営され住民に喜ばれている。私が6月以降に、聞いた声で、「荷物を持ち徒歩で国頭村浜まで行き来している、送迎車があればいいな（田嘉里区80歳）」【免許証を返納し、病院へは外出支援を利用しているが、場所によっては該当しない】「ケガをして運転できないので社協にお願いすると、介護申請していないので対象外と言われた」【免許証返納し、人気もないところなので息子が仕事の

答

真喜志亮 総務課長

ときは、ずっと家にいる（江洲区女性）等が上がっています。この切実な思いについて村はどう考えるか。

村は高齢者比率も高く、交通弱者といわれる方も多いと思う。その辺をどういうふうにするかサポートし解決していくかは今後の課題であると村としても考えており、コミュニティバスに代わる何かしらの対応をしていくということでも、今検討している。

問

「検討している」というのがあまり進まないと感じる。

村内では、夫婦で免許証を返納をしている方々が何名もいると聞いた。コミュニティバスが運用されると外出が多くなり、元気を保つことになる。例えば、ビジターセンターまで買い物をし、知

答

真喜志亮 総務課長

近隣の市町村が行おうとしているデマンド交通も、大宜味村としても合致するのではないかと考えているので、再度調査した上で、導入の検討を図っていきたい。



大山 美佐子
議員

公共施設募集や政策について

当初より、大宜味村のコンプライアンスやガバナンスについておかしいと思う所が多々あるため、村のために良くないと思う観点から質問してきており、今後の質問は、大宜味村を運営する執行部の方々に倫理観があるのかに焦点を当てて質問していく。

公共施設募集について

問 大宜味村農村活性化センター食堂の経営団体募集があったが、過去の家賃を払わなかった事業者を再選定した理由を伺う。

答 佐久川紀亮 企画観光課長

今回、滞納条件はクリアしているということを受け付けている。また、滞納があったということは、ほかの審査委員の方も気にしている部分があり、事業者を呼んで委員

長である副村長を含め、面談を行って、大丈夫なのかと確認も取った上で、最終的には決定している。

政策について

問 ルートインホテル建設の計画はどうなっているのか、私は今年の2月上旬に長野本部に訪問している。それは私の認識では村長からの要請で訪問したと思っっているが、村長の認識を伺う。

答 友寄景善 村長

物価高騰の影響や能登半島地震を踏まえた対策を行うため、計画の見直しが生じ、遅れが生じている。長野本部に行ったということだが、私は全く存じ上げていない。

問

浜海浜整備事業で補助金の利率を下げられたことにより、村長にも同行してもらっ

て、ある国会議員に陳情しに行ったことを覚えていらっしゃるか。

そこでその方より、村長が公約に掲げていた福祉施設について、計画書を上げてくれたら予算をつけるように政府に働きかけるといってお言葉を覚えていらっしゃるか。

答 友寄景善 村長

記憶にございません。全く記憶にございません。

問

私のアテンドで国連NGOグリーンハットインターナショナル理事長他2名が村長室を訪れ会談した際に、同団体を「村長として村に誘致する」との発言があったにもかかわらず、後日同団体へ「誘致は行っていない」との文書が発行されたことについて、経緯と、村長が発言したことへの責任についてどう思

われているのか伺う。

答 友寄景善 村長

村への要望書の文中に、「この度は、研究実証施設の誘致のご依頼をいただき誠にありがとうございます。」との文言があり、事実と異なる内容でしたので、回答文書には、「村としては誘致を行っておりません。」と回答し、議員ご存じのように、村長に面会したいとのアポがあり、村長室で要望を聞き、その後正規の手続きを経てもらうため担当課まで案内、業務を引き継いだものであり、特に問題ない。

行政への意見

村長が発言したこと、それは重いことである。それを御自覚いただき、村行政をしていただきたい。



新崎 悟一
議員

集落内生活道路の交通安全対策について

問

速度規制の標識や標示がある場所を除き、原則時速60キロとされているが村内の標識や標示のない生活道路も原則時速60キロなのか伺う。

答

友寄景善 村長

標識がない一般道路は、法定速度が60キロとなっている。そのため、村道や集落道なども同じであるが、本村の生活道路においては安全性に鑑み、30キロ以下で走行することが望ましい。

問

30キロ以下が望ましいとあったが、この前行われたウンガミの、角力の練習があったが、大川売店の方から旧塩屋小学校向けに通る車で、スピードを出していく車もあり、子供が多い中で怖いなど危険を感じるがあった。車と歩行者との衝突事故というのは、衝突時の速度が30

答

真喜志亮 総務課長

集落道の安全確保に関しては、実際に携わっている区長の意見も聞きながら、今後検討させて頂きたい。

行政への意見

それでは塩屋区で今後検討し、区長のほうから要望を上げさせて頂きたい

スーパーマーケットの誘致について

問

昨年9月スーパーマーケットの誘致について質問したが、その後の経過について。

答

友寄景善 村長

スーパーマーケットの誘致に関する経過については、昨年、県内の企業から村内に立地ができないかと調査的な打診を受け、企業誘致を担当する企画観光課を中心に検討を行い、重点施策内部検討委員会において、誘致に対する考え方や課題の整理、用地確保等の検討を行っているところである。その検討の方向性がまとまり次第、住民説明会の開催を検討していく。

行政への意見

村民が日頃から感じている村での生活に対する満足度や村づくりへの意向、要望についてのアンケート調査で、村の住みにくいところで最も多いのが「日常の買物が不便」というのが58・5%という結果になっている。定住意向についてのアンケートで「将来的に村外に転居したい」が15・3%、「引越したいが、事情があって村外に転居できない」が7・5%、「5年以内に村外に転居する」が1・5%となっており、約25%の方が転居を考えているという大変厳しい結果になっている。村民が不便と感じているところは早急に取り組み、大宜味に住んでよかったと、転居しようと思わせない取組が今後必要になってくる。今回の誘致について、我々も協力したいと思うので、ぜひ前向きに取り組んで頂きたい。



宮城 良治
議員



防犯カメラ・防犯灯設置について

問

大宜味村の第5次総合計画に掲げられている、「安心・安全な住み良い村づくり」の為に、今後は犯罪抑止、防止のため防犯カメラのみではなく、防犯カメラ・防犯灯設置が必要だと考えている。理由は、8月上旬に知人が引越中、結ハウスの駐車場で高額な盗難被害に遭い、非常に衝撃を受けた。これまでに、平和で安全と思われていた私達の村で、このような事件が発生し、大きな不安を感じている。また、結の浜エリアは学校、子供園、団地もあり、今後、ホテル誘致やビーチ整備も進む中、観光客や来訪者の増加が予想される。来訪者が悪いというわけではないが、防犯対策が一層重要になると考える。特に、登下校をする子供達の見守り、また高齢化社会で問題となつて

答

友寄景善 村長

いる、認知症の方の徘徊の対策としても防犯カメラは有効だと言われている。もちろん防犯対策への活用、防犯抑止効果が期待できる一方で、プライバシー権の侵害するおそれ、慎重な運用も今後、検討は必要かと思う。それも踏まえ、村の安全が最優先だと考え3点について伺う。

- ①村として、防犯カメラや防犯灯（街灯の少ない箇所）の設置に関する計画や検討を行っているか。
- ②学校、学童、子供園、診療所、大宜味歯科、公園の防犯対策はどのようなになっているか。
- ③村として、住民や企業への防犯カメラ、防犯灯の設置費用に対する補助制度の検討は行われているのか。

答

真喜志亮 総務課長

- ①村として、防犯カメラ、防犯灯設置に関する検討は行っていない。
- ②防犯カメラについては、子供園、結の浜公園、石山展望台には設置されている。防犯灯は各集落内に設置されている。
- ③村民等への設置に対する補助金制度の検討は行っていない。

防犯灯については、各集落内に設置されている認識であり、増やすという事は考えていない。防犯カメラについては、住宅街とかその辺りに設置するという事は、プライバシーの侵害にも影響を及ぼすというところもあるので、慎重にしなければいけないのかと考える。

問

今後、何か補助金を検討していただきたい。

答

真喜志亮 総務課長

防犯カメラ、防犯灯への設置費用の補助金の件に関しては、我々の見解として、個人で防犯の意識を持って、防犯カメラ、防犯灯は各個人で設置するものだという風に認識しているため、設置に対する補助というのは現在のところ考えていない。

行政への意見

プライバシーの侵害を考えた上で、防犯カメラの設置及び、運用の規定については、取り組んでいる、国頭村、宜野湾市など参考なる所があるので、今後、ご検討いただきたい。



宮城 美和子
議員

防災・環境について問う

問

結の浜地区大型宿泊施設業務、結の浜海浜整備事業及び地域水産物供給基盤整備事業の計画の実行性や周辺環境等への影響の関連性の説明が不十分である。村財政、事業効果の信憑性や災害対策や事業計画の進捗状況はどうなっているか説明を求め。

答

友寄景善 村長

村財政については、補助事業を活用し事業を進めており、事業効果についても、計画する段階でそれぞれ検討している。また、進捗については、計画どおり事業を進めている状況である。

問

昨日、村長が行政報告でなゼルートインが結の浜の宿泊施設が遅れていると報告あったが、私は能登の震災で建物が倒れ、傾いているのを見ている、原因は地盤が

答

友寄景善 村長

液状化していると。結の浜も液状化する可能性、埋立地で当然だと思っているが。

問

結の浜が液状化の可能性は、埋立地であり、ないとは言えないと思う。

答

友寄景善 村長

能登にあるルートインに被害があったと。そして被害と物価高騰で今止まっている原因だと。設置するのはかなり厳しいと思うが、ルートインの関係者と会ってどういうふうに感じたか。

問

物価高騰と地震の災害だと。工事が遅れているのは、物価高騰によって当初の事業計画費用が大幅な増額になることと、能登半島の地震によって今までの計画の変更を検討していることあった。

答

友寄景善 村長

結の浜は海岸沿い。また、埋立地で液状化する可能性はかなり大きいので、能登でルートインの村長報告であれば、津波とか地震があった場合、真っ先に埋立地は被害に遭うんじゃないかなと考えるが、村長はどう思っているのか。

問

災害対策の問題で、この地域では、浸食していることも沖合での砂利採集が影響しているかと。浸食、護岸崩壊についてどういうふう

答

大嶺実 産業振興課長

考えているのか。

大兼久沖合の砂利採取とか、塩屋漁港の航路浚渫の原因で、海岸の浸食、護岸の崩壊、河口閉塞の要因になっているとおっしゃるが、それも少しは原因になっているかもしれないが、大半は気象現象によるもの。台風、高潮、低気圧、波が高くなるとそれぐらいエネルギーがあるので、それで護岸の崩壊、浸食、概ねそれが原因だと思う。

行政への意見

原因究明について厳しいから、村から積極的に琉大島嶼防災研究センターにこの問題を解決していくように声掛るべきじゃないか。



吉浜 覚
議員



議案等の議決結果一覧



令和6年 第6回(9月)定例会

令和6年9月12日~20日の9日間の日程で第6回定例会が行われ、次のとおり決定された。

番号	件名	議案等の概要	結果
同意 第5号	教育委員会教育長の任命について	宮城 政信氏(根路銘)	同意 賛成多数
同意 第6号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	山城 文子氏(大宜味)	同意 全会一致
議案 第37号	指定管理者の指定について(平南川ター滝駐車場)	指定管理者 一般社団法人 大宜味村観光協会 令和7年4月1日~令和12年3月31日まで	可決 全会一致
議案 第38号	大宜味村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の改正・施行に伴う条例改正	原案可決 全会一致
議案 第39号	令和5年度大宜味村工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	地方公営企業法第32条第2項の規定に基づく処分。 未処分利益剰余金 12万8,659円を建設改良積立金へ積立	可決 全会一致
議案 第40号	令和6年度大宜味村一般会計補正予算(第3号)	2億7,571万3千円の増額補正 内、前年度繰越額1億6,747万4千円 歳入歳出総額 56億8418万2千円 主な補正内容として サメ駆除作業手数料、避難階段等照明修繕費、新型コロナウイルスワクチン接種委託料、物価高騰対策事業(畜産農家経営支援)等	原案可決 賛成多数
議案 第41号	令和6年度大宜味村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	6,846万9千円の増額補正 歳入歳出総額 5億8,816万5千円 前年度繰越金の確定に伴う増額	原案可決 全会一致
議案 第42号	令和6年度大宜味村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	927万5千円の増額補正 歳入歳出総額 4,849万5千円 主に保険料負担金の増額による補正	原案可決 全会一致
議案 第43号	令和6年度大宜味村工業用水道事業会計補正予算(第2号)	収益的支出30万円の増額補正 既決予定額との合計562万7千円 濁水対応による営業費用の増	原案可決 全会一致
議案 第44号	令和6年度大宜味村簡易水道事業会計補正予算(第2号)	収益的支出45万2千円の補正 既決予定額2億2,296万9千円に増減無し 旅費減額分を予備費へ組替	原案可決 全会一致
議案 第45号	令和6年度大宜味村下水道事業会計補正予算(第1号)	特例的収入及び支出の補正 既決予定額の増減なし	原案可決 全会一致
認定 第1号	令和5年度大宜味村一般会計歳入歳出決算認定について	歳入総額:49億7,094万 617円 歳出総額:47億 311万7,208円 繰越額: 4,034万9,000円 実質収支額: 2億2,747万4,409円	認定 賛成多数
認定 第2号	令和5年度大宜味村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額: 5億9,003万8,374円 歳出総額: 4億8,156万8,750円 実質収支額: 1億 846万9,624円	認定 賛成多数

令和6年 第6回(9月)定例会

令和6年9月12日～20日の9日間の日程で第6回定例会が行われ、次のとおり決定された。

番号	件名	議案等の概要	結果
認定 第3号	令和5年度大宜味村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額: 1億5,820万7,693円 歳出総額: 1億2,900万2,748円 繰越額: 2万4,000円 実質収支額: 2,918万 945円	認 定 全会一致
認定 第4号	令和5年度大宜味村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額: 4,821万8,057円 歳出総額: 3,489万2,592円 実質収支額: 1,332万5,465円	認 定 全会一致
認定 第5号	令和5年度大宜味村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額: 3,904万6,268円 歳出総額: 3,861万2,676円 実質収支額: 43万3,592円	認 定 全会一致
認定 第6号	令和5年度大宜味村工業用水道事業会計決算認定について	事業収益: 495万1,526円 事業費用: 482万2,867円 未処分利益剰余金: 12万8,659円	認 定 全会一致
報告 第7号	令和5年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定による報告	報 告
報告 第8号	第4期大宜味村障がい者(児)計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の策定について	大宜味村議会の議決すべき事件を定める条例第4条の規定による報告	報 告
報告 第9号	令和5年度決算に基づく健全化判断比率について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定にある、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債比率、将来負担率において、いずれも「基準値以下」となっており、健全であると判断できる。	報 告
報告 第10号	令和5年度決算に基づく資金不足比率について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定による報告 簡易水道事業特別会計、公共下水道事業特別会計、工業用水道事業会計はいずれも「資金不足なし」となっている。	報 告
意見案 第3号	沖縄県管理の教員住宅における村保育教諭等が利用できる制度拡充に関する意見書	議員発議による提案 沖縄県知事、沖縄県議会に対する意見書 ※総務委員会にて、意見内容についてさらに慎重な調査が必要との判断から継続審査となった。	継続審査
意見案 第4号	沖縄県立辺土名高等学校寮の増築に関する意見書	議員発議による提案 沖縄県知事、沖縄県議会に対する意見書 ※総務委員会にて、意見内容についてさらに慎重な調査が必要との判断から継続審査となった。	継続審査
陳情 第25号	母(王乖彦)が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情	東京都在住 張 一文 氏より 地方自治法第99条に基づき、件名のとおり政府に対して意見書の提出を求める陳情	議員配布
陳情 第26号	子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める陳情書	沖縄県社会保障推進協議会より 地方自治法第99条に基づき、件名のとおり政府に対して意見書の提出を求める陳情	議員配布
陳情 第27号	「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情	沖縄県教職員組合同頭支部より 地方自治法第99条に基づき、件名のとおり政府に対して意見書の提出を求める陳情	議員配布

令和6年 第7回(10月)臨時会

令和6年10月24日に第7回臨時会が行われ、次のとおり決定された。

番号	件名	議案等の概要	結果
承認 第5号	専決処分の承認を求めることについて	議会を招集する時間的余裕がないため、地方自治法第179条第1項の規定による、「一般会計の補正予算(第4号)」の専決処分 3千万円の増額補正 主に、ふるさと納税事業費等	承認 全会一致
承認 第6号	専決処分の承認を求めることについて	議会を招集する時間的余裕がないため、地方自治法第179条第1項の規定による、「一般会計の補正予算(第5号)」の専決処分 389万6千円の増額補正 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行経費	承認 全会一致
議案 第46号	令和6年度村道根路路上原線道路改良工事の請負契約について	指名競争入札による契約 契約金額:9,834万7,700円 契約の相手:有限会社 一円産業	可決 全会一致
議案 第47号	令和6年度村道腰間線道路改良工事の請負契約について	指名競争入札による契約 契約金額:1億5,620万円 契約の相手:株式会社 丸孝組	可決 全会一致
議案 第48号	一名代橋架替工事の請負契約の変更について	886万3,800円の増額変更契約 既契約金額:6,974万円 合計金額:7,860万3,800円	可決 全会一致

賛否分かれたもの

○：賛成 ×：反対 欠：欠席
退：棄権と意思表示しての退場
※議長は採決に加わっていません。

結 果

令和6年 第6回 定例会	
同意第5号	賛成多数
議案第40号	賛成多数
認定第1号	賛成多数
認定第2号	賛成多数

宮 城 貢	宮 城 良 治	大 城 邦 彦	大 山 美 佐 子	宮 城 美 和 子	前 田 孝	新 崎 悟 一	吉 浜 覚	平 良 嗣 男	大 城 佐 一 (議長)
○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
○	○	○	○	○	○	×	×	○	-
○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
○	○	○	○	○	○	○	×	○	-

令和6年第6回(9月)定例会

同意第5号 教育委員会教育長の任命について



反対討論

新崎 悟一 議員

8月上旬に報道された児童生徒に対する体罰の疑いについてですが、この問題は非常に重大であり、村としての教育行政の信頼性に関わる事態です。琉球新報の記事が掲載されたにもかかわらず、大宜味村教育委員会による調査が行われ、県の報告がなされたことは評価しますが、その結果や進展について村当局からの議会及び議員への報告が一切行われていないことは、極めて遺憾です。

教育行政において透明性は不可欠です。村民の皆様が安心して子どもを教育に預けられる環境を作るためには、情報の共有と説明責任が求められます。しかし、村当局からの適切な報告や相談が行われていないことが、議会軽視、住民軽視の姿勢を示していると考えます。

このような状況では、村の教育行政に対する信頼は得られず、住民の不信感が増すばかりです。今議論されている教育委員長の是非の問題ではなく、むしろ村全体の姿勢が問われています。教育委員長の再任を議論する前に、まずこの問題に対して真撃に向き合い、透明性を持って対応することが求められます。住民の声に耳を傾け、信頼を回復するための行動を取ることが、今の村執行部には必要です。このような状況を鑑み、他の議員の皆様にもご理解を求めたいと思います。再任を認めることは、村執行部の姿勢を容認することにつながりかねません。

私たちは、教育行政に対する住民の信頼を取り戻すために、責任ある行動を選択すべきです。

以上の理由から、再任に反対することを表明し、今後の教育行政と執行部の改善と透明性の確保を強く求めます。



賛成討論

大城 邦彦 議員

宮城政信氏は、米須邦男前教育長の中途退任の後任として、1年3か月が過ぎたところであり、長年教育者として沖縄県内の小学校で教鞭をとり、さらに教頭や校長として管理職をされ、大宜味村認定こども園の開園時の園長としても大変頑張っておられた。就任の実績として、学校教育関係については、研究授業に関しては必ず参観し指導助言を行うなど、特に中学校の文科省指定「道徳」研究への支援をされており、新たな取り組みとして教師の授業力のための授業参観や、全学級参観を行うなど、保護者などが授業参観に参加しやすい取り組みなどを実施、改善されている。幼児教育については、地区幼児教育SD委員会での講師、文科省指定「幼児教育研究協議会」に講師として関わっており、全国こども園・幼稚園園長研修会(令和5年7月)沖縄県代表として、おおぎみこども園の経営について発表をされている。幼児教育アドバイザーを兼任し、幼稚園5歳から小学校1年生の間の子供たちが学校に慣れるような、幼小接続について、定期的に研修もされている。大宜味村「架け橋期のカリキュラム」作成(子供たちがスムーズに学校になじむようなそういうカリキュラム)、幼小接続リーフレット作成、就学前の保護者への配布。社会教育については、学校運営協議会(コミュニティー・スクール)導入に向けた取り組み・設立について現在準備をしている。

以上、宮城氏は、我が大宜味村の将来を担う子供たちのため誠心誠意取り組んでおられ、信頼と尊敬できる方であり、これからも大宜味村のさらなる教育の発展のために頑張ってくださいと切に願っております。議員各位の賛同を得たく賛成討論といたします。

令和6年第6回(9月)定例会

議案第40号 令和6年度大宜味村一般会計補正予算(第3号)について



反対討論

新崎 悟一 議員

水産業振興費のサメ駆除に関する積算見積もりについて、月3回、7か月間の出船で1船あたり5万円の費用をかけてサメ駆除を行う計画が提案されています。しかし、この方法では駆除の効率が上がらず、地域の産業に対する影響が深刻になる可能性があります。サメ駆除は、地域の漁業や観光、経済を守るために非常に重要な施策です。そのため、より効果的で効率的な手法を採用する必要があります。計画では、出船回数や費用に制限があり、実際の駆除効果を十分に発揮できないと考えます。しかし、サメ駆除の取り組みは重要な物です。水産業振興費は、地域の漁業を支援するための重要な資金です。この資金を、捕獲したサメの体重に応じて報奨金を出す制度に振り向けることで、漁業者の参加を促進し、駆除の効率を高めることが可能です。

1. 捕獲数の増加:報奨金制度により、漁業者が積極的にサメを捕獲し、その結果、駆除効果が高まります。
2. 地域経済の活性化:捕獲活動が増えることで、漁業者の収入が増加し、地域経済全体が活性化します。
3. 持続可能な管理:適切な捕獲管理を行うことで、地域の生態系や漁業資源を守ることができます。

このように、サメ駆除に関する予算や方法を見直すことは、地域の未来を守るために非常に重要です。現行の計画では十分な効果が期待できない、ぜひこの提案をご検討いただき、地域の産業を守るためのより良い方策を模索していただきたいと思います。



賛成討論

宮城 貢 議員

予算審査特別委員会では、『サメ駆除作業手数料1,491,600円』の予算に対して『駆除すべき数のサメがいるときいていない。予算の見積り・透明性がない等』との理由で補正予算に反対した委員が複数いた。私は、賛成の立場から本予算を考察したいと思います。

令和6年6月11日付で、友寄景善大宜味村長に対し、大宜味海人会 照屋和信会長は『サメ駆除に関する要望書』を面会し、直接提出された。内容は、『ここ2年ほど前から大宜味村沿岸・沖合・養殖場(スギ・マグロ)周辺においてサメの目撃情報が多く寄せられている。沖釣りでは、以前から食害の報告はあったが、昨今サメが沿岸部まで接近し、潜り漁の最中に漁獲した獲物と一緒に引っ張られるなど、命にかかわる事故につながっている現状です。食害や道具の破損も多々発生している。また、スギ・マグロの養殖網を食い破り養殖魚が多大な食害を受けている状況です。漁業者の安全操業と経営安定、観光業の安心・安全を確保するためにサメ駆除を定期的に行う必要があります。サメ駆除に対する予算確保を対応していただきたく、要望書を提出いたします。』です。複数の反対者は、『このような状況は聞いていないし、知らない』とのこと。私のところへは、村民(漁民・ウミンチュ)からの話がありました。本予算を成立させて、大宜味村の一次産業を活性化させ発展させようではありませんか。六次産業化にも繋がっていきます。よって議員各位のご理解と賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げ賛成の討論といたします。

令和6年第6回(9月)定例会

議案第40号 令和6年度大宜味村一般会計補正予算(第3号)について



反対討論

吉浜 覚 議員

本議案は、歳出予算で、2目 水産振興費 11節 役務費 3細目手数料1,492千円の単独予算財源は、サメ駆除作業手数料と計上している。大宜味海人会から村長に提出された「サメ駆除に関する要望書」の内容は、「ここ2年ほど前から大宜味村沿岸・沖合・養殖場(スギ・マグロ)周辺において、サメの目撃情報が多く寄せられている。沖釣りにおいては、大分前から食害の情報がありましたが、昨今ではサメが沿岸部まで接近し、潜り業の最中に漁獲した獲物を途中で奪うなど、食害や道具の破損が多々発生しておる。また、スギ・マグロの養殖網を破り養殖魚が多大な食害を受けている状況。漁業者の安全操業と経営安定、観光業(遊泳者・マリンレジャー等)の安心・安全を確保するためには、サメ駆除を定期的に行う必要がある」と。サメ駆除計画の信憑性については、通信ネットで「養殖給餌に由来する汚濁負荷がサメ被害に繋がる可能性がある」と紹介があることや、養殖場は大宜味村と名護市の境界周辺の海域であるのに関わらず、名護市区域も含めた駆除計画が提示されてなく、駆除効果の期待は限定的で不透明である。また、要請者は水産協同組合法で設立された当該地域の羽地漁業協同組合ではなく、なぜ、大宜味海人会なのか意味不明である。よって、サメ駆除計画の効果について疑問があり不透明である。養殖漁業と観光業との安心・安全確保はできないと証明しているようなものであり、水産振興費が含む本議案に対する各議員の反対の賛同を求め、反対討論とします。



賛成討論

宮城 良治 議員

大宜味村一般会計補正予算の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億7,571万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ564万4,182円となっています。

この補正予算で、今サメ駆除の問題で反対討論が出ておりますが、これまでの議会と海人に関する予算が出た場合、必ずお二人は反対討論されておりますが、個人的な理由があるのか分かりませんが、これは海人から出されている、本当に海人の生命とか生活を守るために必要な海人からの要望だと思っております。

よって、議員各位の御理解と賛同を賜りまして、よろしくお願い申し上げまして、賛成の討論といたします。

その他の討論

「認定第1号 令和5年度大宜味村一般会計歳入歳出決算認定」
について

吉浜覚議員が反対討論を行っておりますので、詳細については会議録をご確認ください。

令和6年度 大宜味村議会議員と各種団体との意見交換会(10月11日)



昨年度まで新型コロナの影響で開催を見送っていた村民との意見交換会を、今年度は各種団体との意見交換会という形で開催いたしました。老人クラブ連合会、婦人連合会、社会福祉協議会、区長会、青年農業者の会、商工会、観光協会、青年団協議会の各団体から様々なご意見をいただきました。

↑写真左から 宮城良治経済建設委員長、大城佐一議長、友寄景善村長、大城邦彦総務委員長

皆さまから頂いたご意見は、議会から村長へ要望しております。

北部三村(国頭・東・大宜味)議会議員研修会



10月17日 国頭村で行われた研修会に全議員参加し、国頭村が取り組んでいるアストロツーリズム(星空保護区を目指して)の講演をお聞きしました。



おもちゃの森美術館へ視察で伺いました。

行政視察受入



10月25日、愛知県海部郡蟹江町議会の会派視察がありました。対応して頂いた職員の皆様ありがとうございました。

12月定例会のお知らせ

【予定】 13日(金)～20日(金)

一般質問は17日(火)に予定しています。

※予定のため、日にちに変更が生じる可能性がございます。変更等、詳細は確定後に「議会ホームページ」にて周知いたします。

議会を傍聴する際

発熱等風邪の諸症状がないことを確認の上でご入場下さい!

総務常任委員会 現地調査



10月24日 臨時会時に、意見案の審査のため、辺土名高校へ直接伺い、現状をお聞きしました。

<http://ogimi-gikai.sakura.ne.jp/site/>

大宜味村議会 ホームページのご案内

大宜味村議会ホームページでは、議会の予定、結果、会議録、議会だより等が閲覧できます。

スマートフォンからは QRコードをご利用ください。



議会広報 常任委員会

- 委員長 宮城 美和子
- 副委員長 宮城 貢
- 委員 大山 美佐子
- 委員 新崎 悟一

※以上のメンバーで議会だよりを編集しています。